

各省庁の測位、準天頂衛星システムの利活用に関する状況等について

平成 18 年 3 月

事項 省庁名	測位システム全体(GPS 含む)に関して	準天頂衛星システムに関して	
	これまでの取組、利用状況等	各省庁として、S 帯測位補強・通信の整備をする必要性の有無	準天頂衛星システムの利用
警察庁	ヘリコプターの位置情報把握等に使用、捜査員の位置情報等を捜査等に利用	なし (測位精度は現行システムで支障なし、通信も既存のシステムで十分)	現行システムに比べコストパフォーマンスで優れる場合は利用
防衛庁	航空機、艦船等の航法等に利用	なし (測位精度は現行システムで支障なし、通信も既存のシステムで十分)	現行システムに比べコストパフォーマンスで優れる場合は利用
総務省	標準時の通報	(本省) なし (消防庁) なし (測位精度は現行システムで支障なし、通信も既存のシステムで十分)	(本省) 特に予定なし (消防庁) 現行システムに比べコストパフォーマンスで優れる場合は利用
法務省	登記所備付地図作成に GPS を利用	なし	現行システムに比べコストパフォーマンスで優れる場合は利用
外務省	日米 GPS 全体会合の取りまとめ	なし	特に予定なし
文部科学省	大学、研究機関等での研究に利用	なし	現在、宇宙航空研究開発機構(JAXA)が検討している「災害・危機管理情報収集通報システム」において、高精度な位置情報を収集する必要性から活用することを検討
農林水産省	野生動物の生態調査に利用、農業機械の無人自動運転への利用の研究	なし	現行システムに比べコストパフォーマンスで優れる場合は利用
経済産業省	時間標準の整備、地質の調査	なし	現行システムに比べコストパフォーマンスで優れる場合は利用
国土交通省	測地基準点測量等、運輸多目的衛星用衛星航法補強システムの設置及び管理 水路業務運営等、海上用ディファレンシャル GPS 局の運用	なし (測位精度は現行システムで支障なし、通信も既存のシステムで十分)	測地基準点測量等について現行システムに比べコストパフォーマンスで優れる場合は利用の可能性
環境省	野生動物の行動把握に利用	なし	現行システムに比べコストパフォーマンスで優れる場合は利用